PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

11-212884

(43) Date of publication of application: 06.08.1999

(51)Int.CI.

G06F 13/00

H04L 12/54

H04L 12/58

(21)Application number: 10-010237

(71)Applicant: INTERNATL BUSINESS MACH CORP

<IBM>

(22)Date of filing:

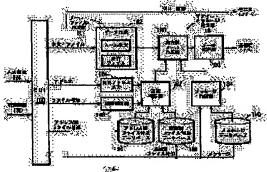
22.01.1998

(72)Inventor: WATANABE TAKESHI

(54) ELECTRONIC MAIL TRANSMISSION DEVICE AND METHOD

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To evade occurrence of such faults as the congestion of a network or the overflow of a storage placed at the receiver side by transmitting the electronic mail having a selectively attached file to each of destinations when plural destinations are designated to the electronic mail. SOLUTION: A mail transmission program 14 includes a mail file production part 16, a file message addition part 18 and a mail transmission part 20. If it's decided whether a user should automatically add an attached file to each mail address, the program 14 adds the attached files to only the electronic mails that have addresses to which the addition of attached files are designated. Meanwhile, the program 14 adds no attached files to the electronic mails to which no addition of attached files are designated and adds only the messages to these mails. Furthermore, the messages showing no addition or attached files are added to those said mails.



(19) 日本国称常庁 (JP)

(12)公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開格号

特開平11-212884

(43)公開日 平成11年(1999)8月6日

(51) Int. Cl. G06F H04L 12/54 12/58 13/00 351 假则記号 H 0 4 L G 0 6 F 11/20 13/00 101 351 **พ** ค

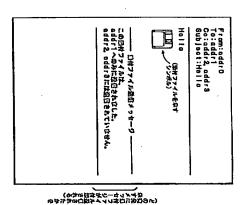
	春在時水 未請求 請求項の数20	100	(全23頁)
(21)出顯番号	特顏平10-10237	(71)出願人 390009531	390009531
(22)出廢日	平成10年(1998)1月22日		メ・コーポレイション INTERNATIONAL
			ESS MASCHINES CORPORATION
			アメリカ合衆国10504、ニューヨーク州 アーモンク (番地なし)
		(72)発明者	渡 追 数 神奈川県大和市下鶴間1623番地14 日本 イ・ビー・エム株式会社 大和事業所内
		(74)代理人	(74)代理人 弁理士 坂口 博 (外1名)

(54) 【発明の名称】電子メール伝送装置およびその方法

(57)【烟ぎ】

みに窓付ファイルを付して電子メールを伝送する。 *ーチの内、쪍年ファイチや必要とする院先へのものの 【課題】TO,CC,BCCアドレスを宛先とした電子

介して相手側端末に送信する。 付した百のメッセージの子を行加した、チットワークを イグを付加せず、TO結晶子メーグに際行ファイグを踏 を付加して、CC、BCC信電子メールには、際付ファ に、メーグ装置は、TO店属子メーグには窓柱ファイグ スとを含むCC、BCC汽鶴子メールを作成する。さら TO炻館子メーグ、および、本文とCC,BCCアドレ る。次に、メール装置は、本文とTOアドレスとを含む **ヶ嶺園耳、寮年ファイルとTOアドレスとを対応付け** レス)に添付ファイルを付加するかを指定すると、メー ッセージを入力し、いずれのアドレス(例えばTOアド 【解決手段】ユーザがメール装置に対して、TO, C BCCの名アドレス、本文、原行ファイルおよびメ



【特許語火の範囲】

け入れるアドレス指定受け入れ手段と、 【請求項1】10以上の電子メーグアドレスの指定を吸

る電子メールに共通な本文を受け入れる本文受け入れ手 受け入れた前記電子メールアドレスそれぞれを宛先とす

る添付データ受け入れ手段と、 電子メールに添付する1つ以上の際付データを受け入れ

配添付アータのいずれか1 0以上をそれぞれ合む低子メ のいずれかを充先とし、受け入れた前記電子メールの本 それぞれ受け入れた前配電子メールアドレスの部分集合 **や松朽行けるアドレス・飛行アータ牧朽行け手殴け、** れと、受け入れた前配添付データの1つ以上それぞれと 女、および、病先の属子メールアドレスに対応付けた前 を含む1つ以上の電子メールアドレスの部分集合それぞ それぞれ受け入れた1つ以上の前記電子メールアドレス

5

に記載の哲子メーク伝送装置。

伝送手段とを有する電子メール伝送装置。 作成した前配電子メールそれぞれを伝送する電子メール 一万を存成する個子メーラ存成手段で、

のメッセージ付加手段をさらに有する請求項1に記録の があることを少なへとも尽すメッセージを付加する第1 付しない前記電子メールに、際付しない前記際付アータ 国子メート伝送数詞 【請求項2】受け入れた前配際付データの1つ以上を際

に有する語状項1に記録の属子メール伝送談師。 や、対応付けて数原する第1のアドレス数原用吸をなら 対応付けた部門際付アータそれぞれを尽すメッセージと 部分集合それぞれと、これらの前配部分集合それぞれに 【請求項4】前記アドレス指定受け入れ手段は、電子メ 【請求項3】受け入れた前配電子メールアドレスの前配

ス)1つ以上、および、電子メールの付題的な宛先を示 これらのいずれかの指定を受け入れ、 す亀子メールアドレス(付題アドレス) 1 つ以上または - 小の主な汽先を示す電子メールアドレス(TOアドレ

れた前記添付データそれぞれとを対応付け、 **および、街館右窩アドフスの4を合む世間両子メータの** 部分集合またはこれらのいずれかのそれぞれと、受け入 ドフスのみを合む哲院館子メーグアドフスの部分供令、 竹記プドレス・添付データ対応付け手段は、前記TOア

子メーグの本文および活路介留アドフスにお尽存さた点 前記付題アドレスのいずれかを宛先とし、受け入れた国 のいずれかを宛先とし、受け入れた電子メールの本文を たはこれらのいずれかを作成する諸求項1に記載の電子 配添付データのいずれか10以上とを含む電子メールま ずれか1つ以上とを含む電子メール、および、それぞれ よび前記TOアドレスに対応付けた前記添付データのい 前記電子メール作成手段は、それぞれ前記TOアドレス

アドレスを掲先のする国子メーグに際むする際年ゲータ 【請求項5】前記添付データ受け入れ手段は、前記TO

を受け入れ

電子メールまたはこれらのいずれかを作成する語求項 4 むロ子メール、および、それぞれ制配付田アドレスのい ずれかを宛先とし、受け入れた電子メールの本文を含む よび前記TOアドレスに対応付けた前記添付データを含 のいずれかを宛先とし、受け入れた電子メールの本文お 前記電子メール作成手段は、それぞれ前記TOアドレス 前記アドレス・孫付データ対応付け手段は、前記TOア ドレスと受け入れた前記添付データとを対応付け、

Oアドレスを拓先とする電子メールに前記添付データを 付加したいとをボすメッセージを付加する第2のメッセ レスを宛先とする前記電子メールに、少なくとも前記T 一ルに前配添付データを付加した場合に、前配付題アド 7.依法被閏。 ージ部付年段をさらに有する請求項5に記載の電子メー 【請求項6】前記TOアドレスを宛先とする前記電子メ

世間添れ アータをボヤメ シセージを少なへ とも表示する の電子メール伝送装置。 第2のアドレス数ボ年段をさらに有する諸杖項 5 に記録 と各数示し、数示した無関TOアドレスに対応付けた、 【静求項7】前記TOアドレスおよび前記付題アドレス

20

子メールアドレスと、前記電子メールアドレスそれぞれ 用いれ亀中メータを活信するメータヤース装置かめる 添付する1つ以上の添付データとを受け入れ、これらを や掲出てする属子メーグに共通な体文で、属子メータに 【請求項8】メールクライアント装置から1つ以上の頃

ၓ を含む10以上の電子メールアドレスの部分集合それぞ ールを作成する電子メール作成手段と、 配添付データのいずれか1つ以上をそれぞれ合む電子メ 文、および、宛先の電子メールアドレスに対応付けた相 のいずれかを宛先とし、受け入れた前記盤子メールの本 を対応付けるアドレス・際付データ対応付け手段と、 れと、受け入れた前記添付データの1つ以上それぞれと それぞれ受け入れた1つ以上の前記電子メールアドレス それぞれ受け入れた前院電子メーバアドレスの部分集合

作成した前記館子メールそれぞれを伝送する電子メール 伝送手段とを有するメールサース装置。

5 8 する例子メーグに共通な本文と、例子メーグに際行する のいずれかを宛先とし、受け入れた前記電子メールの本 アドレスと、前記電子メールアドレスそれぞれを宛先と 女、および、殆先の包子メーグアドレスに対応付けた恵 それぞれ受け入れた前記電子メールアドレスの部分集合 合む1つ以上の電子メールアドレスの部分集合と、電子 ナねメーグサース被倒に対した、1 0以上の低子メーダ ールを作成し、作成した前記電子メールそれぞれを伝送 記添付データのいずれか10以上をそれぞれ合む電子メ メールに熔付する燃付データの1つ以上とを受け入れ、 【情求項9】それぞれ1つ以上の電子メールアドレスを

છ

特開平11-212884

1つ以上の電子メールアドレスの指定を受け入れるアド レス指定受け入れ手段と、

る電子メールに共通な本文を受け入れる本文受け入れ手 受け入れた前記電子メールアドレスそれぞれを宛先とす

手段とを有するメールクライアント装置。 1つ以上の添付データを受け入れる添付データ受け入れ

【辯水項10】10以上の電子メールアドレスの指定や

5

受け入れた前腔電子メールアドレスそれぞれを宛先とす

電子メールに添付する1つ以上の添付データを受け入 る電子メールに共通な本文を受け入れ、

それぞれ受け入れた1つ以上の前記電子メールアドレス

を含む 1 つ以上の気子メーバア ドレスの部分集合それぞ

記添付データのいずれか1つ以上をそれぞれ合む電子メ れと、受け入れた前記添付データの1つ以上それぞれと 文、および、宛先の電子メールアドレスに対応付けた前 のいずれかを宛先とし、受け入れた前距電子メールの本 それぞれ受け入れた前記電子メールアドレスの部分集合

作成した前記電子メールそれぞれを伝送する電子メール

小の付値的な気先を示す電子メールアドレス(付題アド レス) 1つ以上またはこれらのいずれかの指定を受け入 アドレス(TOTドレス)1つ以上、および、電子メー 【請求項11】電子メールの主な宛先を示す電子メール

強アドレスに対応付けた前記添付データのいずれか1つ 部分集合、および、前記付題アドレスのみを含む前記電 以上とを含む電子メールまたはこれらのいずれかを作成 を宛先とし、受け入れた電子メールの本文および前記付 入れた電子メールの本文および前記TOアドレスに対応 それぞれ前記TOTドレスのいずれかを宛先とし、受け 子メールの部分供合またはこれらのいずれかのそれぞれ **煎配TOアドレスのみを含む煎配電子メールアドレスの** する請求項10に記載の電子メール伝送方法。 メータ、および、それぞれ拒罰和国アドフスのごずれか 付けた前記旅付データのいずれか1 つ以上とを含む電子 と、受け入れた前記添付データそれぞれとを対応付け、

受け入れた前記電子メールアドレスそれぞれを宛先とす 受け入れるアドレス指定受け入れステップと、 る電子メールに共通な本文を受け入れる本文受け入れス 【請求項12】1つ以上の電子メールアドレスの指定を

る恭付データ受け入れステップと、 電子メールに添付する1つ以上の添付データを受け入れ

> れと、受け入れた前記添付データの1つ以上それぞれと を対応付けるアドレス・路付データ対応付けステップ それぞれ受け入れた1つ以上の前記電子メールアドレス を合む10以上の電子メークアドレスの部分集合それぞ

ールを作成する電子メール作成ステップと、 記添付データのいずれか1つ以上をそれぞれ合む電子メ 女、および、殆先の竜子メールアドレスに対応付けた君 のいずれかを気先とし、受け入れた前記電子メールの本 それぞれ受け入れた前記電子メールアドレスの部分集合

を記録したコンパュータ語や取り可能な記録媒体。 伝送ステップとをコンピュータに実行させるプログラム 作成した前記電子メールそれぞれを伝送する電子メール 【簡求項13】受け入れた前記添付データの1つ以上を

行させるプログラムを記録したコンピュータ銃み取り可 能な請求項12に記載の記録媒体。 1のメッセージ作加スアップやさのにロンアユータに映 タがあることを少なへとも尽すメッセージを付加する第 **添付しない哲智亀子メータに、添付しない哲智添付デー**

8 たコンピュータ語み取り可能な請求項12に記載の記録 をさらにコンピュータに実行させるプログラムを記録し とを、対応付けて表示する第1のアドレス表示ステップ に対応付けた前記添付データそれぞれを示すメッセージ 記部分集合それぞれと、これらの前記部分集合それぞれ 【請求項14】受け入れた前記電子メールアドレスの前

的な宛先を示す電子メールアドレス(付頭アドレス)1 いて、電子メールの主な宛先を示す電子メールアドレス **つ以上またはこれらのいずれかの指定を受け入れる処理** (TOアドフス)10以上、および、鶴子メースの年間 【簡求項15】前記アドレス指定受け入れステップにお

ខ

部分集合、および、前記付語アドレスのみを含む無記憶 と、受け入れた前記添付データそれぞれとを対応付ける 子メールの部分集合またはこれらのいずれかのそれぞれ 世間TOアドレスのみを合む世間鍋子メータアドレスの 拒配アドレス・原付データ対応付けステップにおいて、

6 ロアドレスのいずれかを宛先とし、受け入れた電子メー び、それぞれ前配付題アドレスのいずれかを宛先とし、 前記電子メール作成ステップにおいて、それぞれ前記T ュータ語の取り可能な請求項12に記録の記録媒体。 コンアュータに実行させるプログラムを記録したコンア 日子メールまたはこれらのいずれかを作成する処理とを 対応付けた前配添付データのいずれか1つ以上とを含む 受け入れた電子メーバの本文および哲語作語アドレスに データのいずれか1つ以上とを含む電子メール、およ **グの本文および拒配TOTドレスに対応付けた拒配添件**

て、前記TOアドレスを宛先とする電子メールに添付す 【請求項16】前記添付データ受け入れステップにおい

特開平11-212884

プログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な誇求 セージ際行スアップをおちにロンアュータに巣行がわる を付加したことを示すメッセージを付加する第2のメッ TOアドレスを充先とする電子メールに前記添付アータ ドレスを宛先とする前衛電子メーグに、少なへとも前龍 メールに街間旅行ゲータを付加した場合に、村間付田ア

[0001]

央域16に密鉄の密環媒体。 るプログラムを記録したコンピュータ記み取り可能な論 アドレス表示ステップをさらにコンピュータに実行させ て、前記路付データをボすメッセージを表示する第2の スとを表示し、表示した制配TOTドレスに対応付け

に添付する1つ以上の添付データとを受け入れ、これら れを宛先とする亀子メールに共通な本文と、亀子メール を用いた電子メールを送信するメールサース装置におり 亀子メーグアドレスと、 無関亀子メーグアドレスやたみ

れと、受け入れた前記添付データの1つ以上それぞれと を含む1つ以上の電子メールアドレスの部分集合それそ を対応付けるステップと、

文、および、宛先の電子メールアドレスに対応付けた前 のいずれかを宛先とし、受け入れた前配電子メールの本 ールを作成するステップと、 記添付データのいずれか1つ以上をそれぞれ合む電子メ

8

側の配板装置のオーパーフローといった不具合が生じ

輻輳、あるいは、受信した電子メールを記憶する受け手 れる結果として、電子メールを伝送するネットワークの **れ、金への店先に際作ファイルを含む日子メールが浴の** アイルが付された属子メールが伝送されてしまう。ま じていないにもかかわらず、全人の危先に対した際年レ

ピュータ競み取り可能な記録媒体。 をコンピュータに実行させるプログラムを記録したコン 作成した前記電子メールそれぞれを伝送するステップと

集合のいずれかを病先とし、受け入れた前記電子メール れ、それぞれ母け入れた前記電子メールアドレスの邸分 子メーグに塔付する塔村データの1つ以上とを受け入 を合む10以上の気子メーケアドフスの部分供合と、鳥 【請求項20】それぞれ1つ以上の電子メールアドレメ 5

Ê

哲問アドフス・統件アータ対応中にステップにおいた、 る添付データを受け入れる処理と、 前記TOアドレスと受け入れた前記路付データとを対応

本文を含む電子メールまたはこれらのいずれかを作成す Oアドレスのいずれかを病先とし、受け入れた電子メー 前記電子メール作成ステップにおいて、それぞれ前記I したコンピュータ部み取り可能な語求項15に記載の語 る処理とをコンピュータに実行させるプログラムを記録 ドレスのいずれかを拓先とし、受け入れた電子メールの データを含む電子メール、および、それぞれ前記付題ア ルの本文および前記TOアドレスに対応付けた前記隊付

頃16に記載の記録採存。 【請求項17】前記TOアドレスを宛先とする前記電子

【競水項18】前記TOアドレスおよび前記付函アドレ

【糖求項19】メールクライアント装置から10以上の

မ

それぞれ受け入れた10以上の前記電子メールアドレス

それぞれ受け入れた前記電子メールアドレスの部分集合

の本文、および、祐先の電子メールアドレスに対応付け

特開平11-212884

先とする電子メールに共通な本文と、電子メールに際付 子メールを作成し、作成した前記電子メールそれぞれを た前配添付データのいずれか1つ以上をそれぞれ合む電 する1つ以上の添付データとを出力するメールクライア 府湖するメーグサーズ説明ごだつた、10以上の鳥子メ ーグア ポフスと、 抵記値子メーグア ポフスそれがたや花

1つ以上の電子メールアドレスの指定を受け入れるステ

5

ュータに実行させるプログラムを記録したコンピュータ る電子メールに共通な本文を受け入れるステップと、 受け入れた前記電子メールアドレスそれぞれを気先とす 競み取り可能な記録媒体。 1つ以上の添付データを受け入れるステップとをコンピ 【発明の詳細な説明】

およびその方法に関する。 **人を終むして属子メールを伝送する属子メール伝送装置** 【狩状の技統】 略中メーグにアータファイグ(際年ファ 【産業上の利用分野】本発明は、宛先別にデータファイ

20

イバ)を際付して伝送することができる電子メール装置

限ることができなかった。このため、付題的な玩先とし が用いられている。ところが、徐朱の電子メール装置に された受け手側でも、電子メールの本文以外の必要を感 な宛先への送信の必要を感じず、また、付随的な宛先と が付された例子メーグが伝送されてしまう。 スあるごはBCCアドフス)に対したも、際年レアイケ 八色子メータご指伝したアドフス(ごむみもののアドフ は、電子メールの主な坑坑を示すTOアドレス)のみに 伝送され、添付ファイルの送り先を、宛先の一部(例え おいては、宛先とした全てのアドレスに添付ファイルが 【0003】 つまり、海価図は、際年ファイルの弁題的

模 1) は、ヘキメーグに気先のアドレスを複数のグダー **プに分けて設定し、グループそれぞれにテキストを旅付** して伝送することができるメッセージパンドリング方法 【0004】 また、特闘平8-251221号公額 (文

データの添付ができない。また、この方法においては、 リデータあるいはプログラム等のテキストデータ以外の ーグに対するアキストの際柱のみが回続ためな、 ベイナ 【0005】しかしながら、この方法によると、電子メ

従って、電子メールの送り回で電子メールにその旨を記 受け手は、仮にそのテキストが必要としている場合であ 戯した揺合を除き、テキストなしの電子メールを受けた ストを付さないことにした宛先に対して、他の宛先に対 っても、テキストの存在自体を知り得ない。 してテキストを添付した事実等を知らせる方法がない。 【0006】また、この方法においては、添付するテキ [0007]

ナイルの受信を必要とする宛先のみに選択的に添付ファ 留的なアドレス(CCアドレス,BCCアドレス)を偽 ール伝送装置およびその方法を提供することを目的とす イルを付した電子メールを伝送することができる電子メ 子メールの宛先として指定した場合であっても、 際什口 ルの送り手が、主なアドレス(TOアドレス)および付 **朱技術の問題点に鑑みたなされたものたあり、気子メー** 【発明が解決しようとする課題】本発明は、上述した従

小を送信したこと等を示すメッセージのみを付した電子 びその方往を提供することを目的とする。 する気先には、本女にTOTドレスに対して際行ファイ ルを伝送し、CCアドレスあるいはBCCアドレスを有 する宛先にのみ、本文に添付ファイルを付した電子メー 1ールを伝送することができる電子メール伝送装置およ 【0008】特定的には、本発明は、TOアドレスを有

る。さらに、本発明は、宛先それぞれに対して選択的に ファイルを付した電子メールを伝送することにより、電 を指定した場合に、宛先それぞれに対して選択的に添付 **信した電子メールを記憶する受け手側の記憶装置のオー 子メールを伝送するネットワークの輻膜、あるいは、受** 装置およびその方法を提供することを目的とする。 も、いずれの信托にいずれの際仁レァイグや仁した属子 恐仁ファイ 7を行した 日子メーグを送る場合 であった ル伝送装置およびその方法を提供することを目的とす メールを概法したかを一目で確認しうる電子メール伝送 パーフローといった不具合の発生を回避しうる電子メー 【0009】また、本発明は、電子メールに複数の垢先

宛先に対しても、他の宛先に際付ファイルを送った事実 本発明は、添付ファイルを付さずに電子メールを送った 置およびその方法を提供することを目的とする。また、 付して電子メークを送ることができる電子メーク伝送装 毎を確実に通知する電子メール伝送装置およびその方法 を、簡単な操作により、宛先それぞれに対して選択的に 【0010】また、本発明は、種類を問わないデータ

【課題を達成するための手段】上記目的を達成するため

8

対応付けるアドレス・際付データ対応付け手段と、それ 電子メールアドレスの指定を受け入れるアドレス指定受 に、本発明にかかる電子メール伝送装置は、1つ以上の 付データのいずれか1つ以上をそれぞれ含む電子メール ぞれを宛先とする電子メールに共通な本文を受け入れる け入れ手段と、受け入れた前記電子メールアドレスそれ を作成する電子メール作成手段と、作成した前記電子メ および、先先の亀子メーグアドフスにお応付けた無関語 ずれかを充先とし、受け入れた前記電子メールの本文、 ぞれ受け入れた前記電子メールアドレスの部分集合のい と、受け入れた前記添付データの1つ以上それぞれとを 含む 1 つ以上の電子メールアドレスの部分集合それぞれ れぞれ受け入れた1つ以上の前記電子メールアドレスを 添付データを受け入れる添付データ受け入れ手段と、そ 本文受け入れ手段と、電子メールに添付する1つ以上の ールそれぞれを伝法する電子メール伝送手段とを有す

塔付データ があることを少なく ともボキメッセージを付 加する第1のメッセージ付加手段をさらに有する。 **し以上を旅付しない前記電子メールに、旅付しない哲記** [0012]好適には、受け入れた前記添付データの1

ッセージとや、牧尽仁けて牧序する第1のアドレス教序 それぞれに対応付けた前記添付データそれぞれを示すメ レスの前記部分集合それぞれと、これらの前記部分集合 【0013】好適には、受け入れた前記電子メールアド

は、電子メールの主な気先を示す電子メールアドレス 【0014】好適には、前記アドレス指定受け入れ手段 (TOアドレス)1つ以上、および、ヘチメールの行頭

的な宛先を示す電子メールアドレス(付題アドレス)1 とを含む電子メール、および、それぞれ前記付題アドレ 集合またはこれらのいずれかのそれぞれと、受け入れた び、前記付題アドレスのみを含む前記電子メールの部分 および前配付題アドレスに対応付けた前記添付データの ドレスに対応付けた前記談付データのいずれか1つ以上 先とし、受け入れた電子メールの本文および前記TOア 前館添付データそれぞれとを対応付け、前館電子メール メのみを含む世記亀子メーグア ドレスの部分集合、 おば アドレス・添竹データ対応付け手段は、慰眖IOアドレ つ以上またはこれらのいずれかの指定を受け入れ、前記 いずれか10以上とを合む電子メールまたはこれらのい スのいずれかを宛先とし、受け入れた電子メールの本文 作成手段は、それぞれ前記TOアドレスのいずれかを気

ぞれ前記TOアドレスのいずれかを宛先とし、受け入れ る路付データを受け入れ、前記アドレス・路付データ対 は、前記TOアドレスを宛先とする電子メールに添付す データとを対応付け、前記電子メール作成手段は、それ 応付け手段は、前記TOアドレスと受け入れた前記旅付 【0015】好適には、前記添付データ受け入れ手段

> 前記付随アドレスのいずれかを宛先とし、受け入れた電 た前配祭付データを含む電子メール、および、それぞれ 子メールの本文を含む電子メールまたはこれらのいずれ

記付函アドレスを汽先とする前記電子メールに、少なへ 付データを付加したことを示すメッセージを付加する第 とも前記TOアドレスを充先とする電子メールに前記院 前記電子メールに前配添付データを付加した場合に、前

組アドレスとを要示し、要示した前記TOアドレスに対 も表示する第2のアドレス表示手段をさらに有する。 **恐年にて、哲問際年アータを原すメシャージを少なへと**

4の銘先(CCアドレス,BCCアドレス)に対して収 た旨のメッセージとを含む電子メーバを、付題的なメー 伝送し、本文と、主な宛先に対して際付ファイルを送っ **幅子メールの結先(TOTドレスが尽す結先)に対した** えば、本文と添付ファイルとを含む電子メールを、主な

レスであって、法信先には表示されないアドレス)を部 る。本文受け入れ手段は、例えば、ユーザの操作に応じ 分集合として合む電子メールアドレスの指定を受け入れ 上のCCアドレスおよびBCCアドレス(右随的なアド 対して共通に送伯する通信文(本文)を受け入れる。 て、受け入れた全ての電子メールアドレスが示す宛先に -卦の媒作に杼じて、10以上のTOアドレス、10以

は、添付データ受け入れ手段は、それぞれのアドレス対 示す宛先に、異なった節竹ファイルを節付する場合に ハードディスク等の記録媒体に記録する。なお、TOア て、テキストデータおよびパイナリデータ毎の指額を問 子メールに対してのみ添付され法信されるデータであっ ザの模作に応じて、TOアドレスが示す坑先に対する自 ドレス、CCアドレスおよびBCCアドレスそれぞれが わない恐村データを収容した路付ファイルを受け入れ、 【0020】添付データ受け入れ手段は、例えば、ユー

アドレスおよびBCCアドレスそれぞれに、これらのア Oアドレス、CCアドレスおよびBCCアドレスそれぞ 段が受け入れた添付ファイルとを対応付ける。なお、T 段が受け入れたTOアドレスと、添付データ受け入れ手 えば、ユーザの操作に応じて、アドレス指定受け入れ手 レス・癈付データ対応付け手段は、TOアドレス、CC れに、異なった際介ファイグを際介する場合には、アド ドレスが示す先先に法値する際件ファイグそれぞれを対 【0021】 アドレス・豚村アータ対応付け手殴は、倒

た電子メールの本文および前記TOアドレスに対応付け

2のメッセージ際付手段をさらに有する。 【0016】好適には、前記TOTドレスを宛先とする

【0017】好適には、前記TOTドレスおよび前記付

【0018】本発明にかかる電子メール伝送装置は、例

【0019】アドレス指定受け入れ手段は、例えば、ユ

応に異なった添付ファイルを受け入れ、記録する。

6

特開平11-212884

ス,BCCアドレスが床す坑先に送信される眞子メーグ 付ファイグを付す。メッセージ付加手吸は、CCアドフ Oアドレスが示す境先に送信される電子メールにのみ際 Cアドレスいずれかを宛先とし、本文を共通に含む電子 メーラや行成つ、かのご、行成つた角子メーラの兄、 ールアドレスのTOアドレス、CCアドレスおよびBC 【0022】電子メール作成手段は、受け入れた電子メ

観子メーラ作成手段は、窓付ファイラの属子メーラへの ジの旅付を行なわないことはいうまでもない。 ドレス、BCCアドレス向けの色子メールへのメッセー 添付を行なわず、また、メッセージ付加手段は、CCT [0023] なお、TOTドレス、CCTドレスおよび

ッセージを付す。なお、然付ファイルがない場合には、 に、TOアドレスに怒付ファイルを怒付した旨を示すメ

子メーグに熔付ファイグが付されている面のメッセージ は、必要に応じてTOTドレス,CCTドレス向けの氏 に、対応する原作ファイルが行されている旨のメッセー 向けの観子メーグにTOアドレスに対応する際件ファム 付する場合には、属子メーバ作成年段は、TOアドレス **る原作ファイルを作し、さらに、メッセージ付加手段** Cアドレス向けの電子メールにBCCアドレスに対応す ジを付す。また、関模に、電子メール作成手段は、BC に、対応する際中ファイルが行されている咱のメッセー じてTOTドレス、BCCTドレス向けの粒子メール イグを付し、さらに、メンセージ付加手吸は、必要に尽 ス向けの角子メーグにOOMドフスに対応する際件ファ ジや仁十。回棋に、ヘルメーグ右戌年吸は、〇〇アドフ て、CCTドレス,BCCTドレス向けの属子メール **夕を付し、さちに、メッセージ付加手吸は、必服に応じ** BCCアドフスそれぞれだ、異なられ際年レアイダや暦

段が作成した電子メールを、適信回様を介した各院先に 【0024】電子メール伝送手段は、電子メール作成手

ドレスおよびBCCTドレスそれぞれに、異なった添付 ファイグをボナメッセージを破坏する。 し、さらに、これらのアドレスそれぞれに対応する旅付 Oアドレス、CCアドレスおよびBCCアドレスを投示 ファイルを旅付する場合には、アドレス表示手段は、 一**半の痛怒の用に供する。なお、TOアドレス、CCア ナメシカージを、TOFドワスに対応付けて表示し、ユ** らに、TOアドレスに対応付けられた際付ファイルを示 アドレスおよびBCCアドレスをモニタ母に表示し、 【0025】アドレス表示手段は、TOアドレス、CC

小メーラや場合するメーラキー / 技細かめられ、みだれ 1つ以上の添付データとを受け入れ、これらを用いた賃 する電子メーグに共通な本文と、電子メーグに添作する アドレスと、前記電子メーグアドレスそれぞれを気先と は、メーグクライアント説餌から10以上の低子メータ 【0026】また、本発明にかかるメールサーバ装置

安け入れた前院添付データの1つ以上されぞれとを対応付けるアドレス・窓付データ対応付け手段と、それぞれ付けるアドレス・窓付デールアドレスの窓分集合のいずれかを有先とし、受け入れた前記電子メールであった文、およい、気先の電子メールアドレスに対応付けた前記談付データのいずわか1つ以上をそれぞれ合む電子メールを作成する電子メール作成手段と、作成した前記電子メールそれでな電子メール作成手段と、作成した前記電子メールでれて記者である。

であって、10以上の電子メールアドレスの指定を受け レスと、前記電子メールアドレスそれぞれを気先とする を作成し、作成した前配電子メールそれぞれを伝送する および、危先の電子メーグアドフスに対応付けた拒配際 装置は、それぞれ10以上の電子メールアドレスを含む 添付データを受け入れる添付データ受け入れ手段とを有 通な本文を受け入れる本文受け入れ手段と、1つ以上の **子メールアドレスそれぞれを宛先とする電子メールに共** 入れるアドレス指定受け入れ手段と、受け入れた前記電 以上の塔付データとを出力するメールクライアント装輝 電子メールに共通な本文と、電子メールに際付する10 付データのいずれか1つ以上をそれぞれ含む電子メール ずれかを宛先とし、受け入れた前記電子メールの本文、 ぞれ受け入れた前記電子メーバアドレスの部分集合のご ルに恐付する際付データの1つ以上とを受け入れ、それ メールサーバ装置に対して、10以上の電子メールアド 【0027】また、本発明にかかるメールクライアント 「一つ以上の日子メーグアドレスの部分は合て、日子メー

【0028】また、本発明にかかる電子メール伝送方法 30 注、1つ以上の電子メールアドレスの指定を受け入れ、受け入れた財配電子メールアドレスそれぞれを掲先とする電子メールに設定する。サイスも、電子メールに窓付する1つ以上の窓付データを受け入れ、電子メールに窓付する1つ以上の部行データを受け入れ、それぞれとけ入れた「以上の前に電子メールアドレスを含む1つ以上の電子メールアドレスの部分集合されぞれとを対応付け、たれぞれ受け入れた前配電子メールアドレスの部分集合のいずれから表示とし、受け入れた前配電子メールを表示付け、大いたけ、地大の電子メールアドレスの部分集合のいずれから表示とし、受け入れた前配電子メールの本文、および、地大の電子メールアドレスに対応付けた前で部分・プロが付データのいずれか1つ以上をそれぞれをも電子メールを作成し、作成した前記電子メールそれぞれを伝送する。

【0029】好適には、電子メールの主な気先を示す電子メールアドレス(TOアドレス)1つ以上、および、電子メールの付配的な気先を示す電子メールアドレス(付留アドレス)1つ以上またはこれらのいずれかの指定を受け入れ、前配TOアドレスのみを含む前配電子メールアドレスの部分集合、および、前配付因アドレスのみを含む前配電子メールの部分集合またはこれらのいず

れかのそれぞれと、受け入れた前配添付データそれぞれとを対応付け、それぞれ前配TOアドレスのいずれかを 近先とし、受け入れた電子メールの本文および前配TOアドレスに対応付けた前配添付データのいずれか1つ以上とを含む電子メール、および、それぞれ前配付題アドレスのいずれかを気先とし、受け入れた電子メールの本 文および前配付題アドレスに対応付けた前配添付データのいずれか1つ以上とを含む電子メールまたはこれらの のいずれかを行成する。

20 5 付けステップと、それぞれ受け入れた前記電子メールア 以上それぞれとを対応付けるアドレス・添付データ対応 る1つ以上の添付データを受け入れる添付データ受け入 定受け入れステップと、受け入れた前配電子メールアド **プと、作成した前記電子メールそれぞれを伝送する電子** れぞれ合む電子メールを作成する電子メール作成ステッ スに対応付けた前記添付データのいずれか1つ以上をそ 記憶子メールの本文、および、宛先の電子メールアドレ 部分集合それぞれと、受け入れた前記添付データの1つ メールアドレスを含む1つ以上の電子メールアドレスの れステップと、それぞれ受け入れた1つ以上の前記電子 け入れる本文受け入れステップと、電子メールに添付す レスそれぞれを宛先とする電子メールに共通な本文を受 上の電子メーグアドレスの指定を受け入れるアドレス指 【0030】また、本発明にかかる記録媒体は、1つ以 メール伝送ステップとをコンピュータに実行させるプロ ドレスの部分集合のいずれかを宛先とし、受け入れた前

[0031] 【発明の実施の形態】 [第1実施形態] 以下、メールを 【発明の実施の形態】 [第1実施形態] 以下、メールを

されている場合を例に、本発明の第1の実施形態を説明

【0032】[通信ネットワーク1]図1は、本発界にかかるメール伝送方法が適応される通信ネットワーク1の構成を例示する及である。図1に例示するように、通信ネットワーク1は、通信額10に、n値の通信ノード12-1~12-n(図1はn=8の場合を例示)が設据されて構成される。通信ネットワーク1は、これらの構成部分により、電子メールを、任意の通信ノード12(以下、通信ノード12-1~12-nのいずれかを特定せずに示す場合には、単に通信ノード12と記す)の

定せずに示す場合には、単に通信ノード12と記す)の配で通信類10を介して伝送する。 配で通信類10を介して伝送する。 [0033] [通信類10]通信類10は、例えば、データの伝送が可能なISDN通信類、データ専用繰あるいは電話回線等であって、メールサーパ等の電子メールの処理に必要な装置を含み、送信元の通信ノード12か

【0034】 [通信ノード12] 図2は、図1に示した 通信ノード12の構成を示す図である。図2に示すよう

ら送られて来た縄子メールを、宛先の通信ノード12に

2

*

に、通信ノード12は、コンピュータ本件(PC)120、キニタ122、キーボード126なよびマウス128時を含む入力装置124、配信装置130なよび通信装置140から構成される。

[0035]通信ノード12は、これらの構成部分により、例えばデータ通信が可能なパーソナルコンドュータの、例えばデータ通信が可能なパーソナルコンドュータとして機能し、通信期10を介して他の通信ノード12は、メールアドレスの属性に応じて、電子メード12は、メールアドレスの属性に応じて、電子メールに統付したファイルの形式で売先に伝送されるデータ(添付ファイル)または統付ファイルの存在を示すメリセージ(マーク)を付加した電子メールを作成し、通信期10を介して充先の通信ノード12に対して送信す

【0036】[コンピュータ本体120]コンピュータ本体120は、例えばパーソナルコンピュータの本体であって、CPU、メモリおはびにわらの周辺回路等(図示社ず)から構成され、メール法信プログラム14(図3を等限して後近する)等のソフトウェアを実行する。
【0037】[モニタ122]モニタ122は、CRT表示装置あるいは液晶技示装置等であって、コンピュータ本体120から入力されるメール法信プログラム14のメール法信用のGUI画像、および、発信した電子メールの内容等を表示する。

[0038] [入力装置124]入力装置124のキーボード126およびマウス128は、ユーザが、モニタ12に表示されたGUI画像に応じて行なった操作、および、入力したテキスト等を示すデータを受け入れてコンドュータ本体120に対して出力する。

[0039] [配倍装費130] 配倍装費130は、例えば、ハードディスク装置(HDD)およびフロッピーディスク装置(FDD)の飲み書き可能な配倍装置であって、コンピュータ本体120から入力されるデータを配録し、コンピュータ本体120が要求するデータを開設し、コンピュータ本体120が要求するデータを開発し、コンピュータ本体120が要求するデータを用金してコンピュータ本体120に対して出力する。

[0040] [通信装置140] 通信装置140は、例えば、モデムあるいはTA(terminel adaptor)であって、通信額10とコンピュータ本存120との間でデータを伝送する。

[0041] [メール法由プログラム14] 図3は、図2に示したコンピュータ本体120において実行されるメール送伯プログラム14の構成を示す図である。なお、実際には、コンピュータ本体120には、通信頼10を介して伝送されてきた電子メールを受伯するメールを付用のプログラムが実装されるが、説明の循路化のために、図示および幹細な説明を省略する。

【0042】図3にポすように、メール港館プログラム14は、メール・ファイル作成館16、ファイル・メリセージ竹加館18およびメール伝送館20から構成される。メール・ファイル作成館16は、GUI館160、

特開平11-212884

8

(PC) 12 データ作成的162、牦先アドレス入力部164計よび びマウス12 送信指定部166から構成される。ファイル・メッセー 0および运信 ジ付加部18は、牦先別メール作成部180、送信判断 部182、メッセージ作成部184、アドレス別ファイ

[0043]メール送信プログラム14は、例えば、記憶装置130に配価され、コンピュータ本体120のメ10 モリ(図示せず)にロードされて実行され、以下の機能を実現する。

加DB188およびメッセージDB190から構成され

ヶ柱加データベース(DB)186、属有型ファイス4

【0044】【GUI機能】メール送伯プログラム14は、これらの韓政部分により、操作用のGUI画像をユーヂに表示し、按示したGUI画像に対するユーヂの数件に応じて、電子メールの本文を示すテキストデータ(以下、単に本文とも記す)、恐行ファイル、電子メールの主な完先を示すTOアドレス、付施的な完先を示すCCアドレス、および、付施的な完先で示す、送信先に表示されないBCCアドレス等の入力または指定を受け入れる。

【0045】なお、以下、配裁の簡略化のために、TOアドレス、CCアドレスおよびBCCアドレスまたはこれらの任意の組み合わせを配す場合には、TO、CC.BCCアドレスあるいはCC、BCCアドレス等とも配し、TO、CC、BCCアドレスがそれぞれ有する上配性質を属性とも記す。

【0046】【アドレス別電子メール作成機能】また、メール送伯プログラム14は自動的に、ユーサジメールアドレスそれぞれに対して添付ファイルを行加するからのかを指定した場合に、透付ファイルの行加が結定されたメールアドレスを結先とする電子メールに対してのみ筋付ファイルの付加を行ない、勝付ファイルの付加を指定されたオールでは、電子プールに対しては、影付ファイルの付加を指定されたカールに対しては、影付ファイルの付加を指定されたメールに対しては、影付ファイルの付加が指定されたメールアドレスを結免に、終付ファイルの付加が指定されたメールアドレスを充先とする電子メールに対しての入路付ファイルの付加を行なかった電子メールに対しては、路付ファイルの付加を指定されなかった電子メールに対しては、路付ファイルの付加を指定されなかった電子メールに対しては、路付ファイルの付加を行なわな電子メールに対しては、路付ファイルの付加を行なわなる。

[0047] [属性別電子メール作成機能]また、メール送信プログラム14は、属性に応じて影付ファイルまたは他の電子メールに影付ファイルを付加した旨のメッセージを自動的に付加した電子メールを作成さる。つまり、メール送信プログラム14は、別えば、TOアドレス、本文および影付ファイルを含む電子メール(TO場電子メール)と、CCアドレスおよびBCCアドレスまたはごれらのいずわか(CC、BCCアドレス)、TO 活電子メールと共通の本文およびTO売電子メールに務付ファイルを繋付した旨を示すメッセージを含む電子メーフィイルを繋付した旨を示すメッセージを含む電子メーフィイルを繋付した旨を示すメッセージを含む電子メーフィイルを繋付した目を示すメッセージを含む電子メーフィールに張

び、CC、BCC街筒中メーグへのメッセージの作店を は、TO箔電子メールへの添付ファイルの付加、およ 成を行なわない。また、メール送信プログラム14は、 においては、ユーザによるTOTドレスまたはCC,B ログラム14は、属性別電子メール作成機能の説明の例 成を行なったり行なわなかったりし、また、電子メール ル海伯プログラム14は、添付ファイルの有無、添付フ ユーザによる添付ファイルの入力・指定がない場合に **子メールまたはTO宛電子メールの作成のみを行ない、** CCアドレスの指定がない場合には、CC、BCC危機 の内容の奴叉を行なったりする。 ひまり、メール活館レ スの指定の有無等の条件応じて、適宜、電子メールの作 ァイルを付加するか否か、および、CC, BCCアドレ TO箔縄子メータまた耳CC,BCC箔属子メータの作 【0048】 [眞子メートの内俗称の段更] なお、メー

5

た電子メールを、通信網10を介して各メールアドレス が示す通信ノード12に対して送信する。 ラム14は、これらの電子メール作成機能により作成し 【0049】 [電子メール法盾機能] メール法佰プログ

グラム14の各構成部分を説明する。 【0050】 [14の構成部分] 以下、メール送伯プロ

性別ファイル付加およびメッセージの入力操作を受け入 作成部162、宛先アドレス入力部164、送伯指定部 れ、受け入れたこれらの入力操作が示す情報を、データ アドフス、ファイイな地、アドフスピファイス作品、暗 ストデータ、窓柱ファイグ(仲女・ファイグ)、メーグ 入力装置124を用いて行なう、電子メール本文のテキ を行なうために用いるGUI画像をモニタ122に表示 いて、GUI部160は、電子メールの送信・受信操作 アイル付加DB188およびメッセージDB190それ 166、アドレス別ファイグ付加DB186、属科別D する。GUI部160は、ユーザがGUI画像に応じて 【0051】[GUI部160]ファイル作成部16にお

再生し、データ作成部162、宛先アドレス入力部16 加、属性別ファイル付加およびメッセージを配憶装置 1 応じて、上述したように入力された本文・ファイル、メ 作に応じた、記飯装置130に記録したこれらの情報を 30に記憶する。また、GUI部160は、ユーザの娘 ーグアドレス、ファイグ中却、アドレスピファイグ中 DB190それぞれに対して出力する。 86、属有型ファイグ与指DB188だけのメッセージ 4、送僧指定部166、アドレス別ファイル付加DB1 【0052】また、GUI部160は、ユーザの操作に

ら、添付ファイル、および、全ての電子メールが共通に 含む電子メールの本文のテキストデータを作成し、作成 2は、GUI部160から入力された本文・ファイルか [0053] [データ作成部162] データ作成部16

特開平11−212884

付加部18の汽先別メール作成部180に対して出力す した本文および路付ファイルを、ファイル・メッセージ

グアドレスを、ファイグ・メッカージ付加朗18の泌剤 ス入力部164は、GUI部160から入力されるメー 当廃售182に対して出力する。 グナドレスと属権とを契尽付けて問領し、記録したメー 【0054】 [宛先アドレス入力部164] 宛先アドレ

は、GUI部160から入力され、メールアドレスと際 付ファイルとを対応付けるファイル付加情報を記録し、 にかかわらずファイルを添付するように設定されたメー ナイルを付加するか、あるいは、付加しないかを示す情 グナドレスを掲先とする臨子メーグに、いずれの際作り メーグアドレスを汽先とする粒子メーグ、または、脳柱 **出力する。なお、ファイハ付加査機は、いずれの属在の** 記憶したファイル付加信報を送信判別部182に対した {0055} [送伯指定部166] 送伯指定部166

20 とする電子メールに添作ファイルを付加するかを示す情 信判断部182に対して出力する。 戯を配飾し、配飾したアドレス別ファイル付加情報を送 スの頃年にかかわらず、ごずれのメークアドレスを応先 るアドレス別ファイダ午均益盤、しまり、メーダアドレ ナイワ・メッセージ中泊牌18において、アドフス別レ ァイル付加DB186は、GUI部160か6入力され 【0056】 [アドレス別ファイル付加DB186] フ

မွ この操作を受け入れて、例えば、図4(B)に示すよう るアドレス別ファイル付加情報の入力は、例えば、図4 に、添付ファイルを付加するか否かを問うアイコンを表 レスaddr3をクリックすると、GUI部160は、 マウス128を操作してCCTドレスの内、メールTド UI画像のウィンドウ内に数示する。ユーザが、例えば dr2, addr3)を、例えば、図4 (A) に示すG したTOアドレス(addr1)、CCアドレス(ad UI部160は、ユーザが入力装置124を介して入力 $(A) \sim (C)$ に示すような操作により行なわれる。Gル村加僧蝦の入力操作を例示する図である。 ユーザによ 【0057】図4 (A) ~ (C) は、アドレス別ファイ

添付ファイルを付加した電子メールを送信する旨を示す ボナように、GUI 國裔のウィンドウ内に、メーグアド リックすると、GUI部160は、例えば図4(C)に 【0058】ユーザが図4(B)に示したアイコンをク メッセージ(クリップのFTク)を付して嵌ぶし、受け レスaddr3が示す坑先に、TOTドレス向けと同じ 入れた情報を送伯指定部166に対して出力する。

まり、TO, CC, BCCの属性の内、いずれの腐性を 3を移照する。異年別ファイル付加DB188は、GU I 翓 1 6 0 から入力される属在別ファイル付加情報、つ 【0059】 [属有別ファイル弁加DB188] 暦の図

> 別ファイル付加情報を送信判断部182に対して出力す 有するメーグアドレスを気先とする電子メーグに際付し アイルを付加するかを示す情報を記憶し、記憶した風粒

に対して出力する。メッセージDB190に配位される 草、図形および記号を挙げることができる。また、他の **ハ名、あるいは、際作ファイルを行加した一郎のQ子メ** イルを付加した事実、これら他の電子メールに祭付ファ アイグを付加した協合に、一部の属子メーグに際行ファ 宮秘し、宮板レたメッセージやメッセージ作成期184 190は、GUI部160から入力されるメッセージを 記一部の電子メール内に示す文章等を挙げることがたさ 子メーグに終行ファイグを終行しながらた事実等を、上 メッカージの例とつた、いのような遊台に、上院街の角 人 / や付加) なから 六年 実 おけ 及 液行 ノア イ パの ノア イ メシカージの密カつた、一鹄の亀子メーダの外に際行レ -ルのメールアドレスを、街の亀子メール内に示す女 【0060】[メッセージDB190] メッセージDB

成館184件、メッセージDB190に記憶されたメッ 0に対して出力する。 4を用いて選択したいずれかを宛先別メール作成部18 セージの内、ユーザがGUI画像に応じて入力装置12

作成部180を制御する。 るか否かを判断し、この判断に描づいて、宛先別メール **れぞれを汽先とする電子メールに際行ファイルを照付す** ら入力される属在別ファイル行均信録に堪心いた、乾先 アドレス別ファイル付加情報または送信指定期166か 製、および、宛先アドレス入力部164から入力される は、送信指定部166から入力されるファイル付加情 アドレス入力部164から入力されるメールアドレスそ

に際付ファイルを付加しないように気先別メール作成曲 合には、全人のメーグアドフスを掲先とする電子メーグ 加信報が添付ファイルを付加しないことを示している基

180枚無鐘する。 【0064】また、海信当節街182は、ファイル付抗

たいる場合には、均光のメーグアドフスごとに履在ごと 信頼が、属性が異なるメールアドレスを宛先とする電子 メールには、異なる際付ファイルを付加することを示し

Ē

5

【0061】 [メッセージ存成的184] メッセージ存

【0062】 [送信判断部182] 送信判断部182

【0063】 0束り、泌館判断部1824、ファイルや

ハにはメッセージを付加するように充先別メール作成的 中加穀数が示す頭柱のメーバアドレスを花光とする角4 を宛先とするメーグアドレス、および、属在別ファイグ は、アドレスピファイル中均指盤が示すメールアドレス 情報が添付ファイルを付加することを示している場合に メーダバのや際柱レアイダや柱指し、その街の属中メー 【0065】また、送信判断部182は、ファイル付加

に異なる際付ファイルを電子メールに付加するように宛

加に倒先して、アドレス別ファイル付加債額が尽すメー の添付ファイルを付加することを示している場合には、 が示すメールアドレスを病先とする電子メールに、共通 **荷報が、属性にかかわらずアドレス別ファイル付加情報** 先別メール作成部180を制御する。 **グアドレスを掲先とする電子メーグに、共通の際年ファ** 上浜のメータアドフ以の属布に朽られ際なりアムタの仁 【0066】また、法佰判彫曲182は、ファイバ付出

イグを付加するように抗先別メーグ作成的180を動御

ル作成部180は、送信判断部182の制御に従い、デ ジとを用いて電子メーベを存成し、存成した電子メーグ ハと、メッセージ作成路184から入力されるメッセー ータ作成部162から入力される本文および器付ファイ やメータ伝染恕20に対した丑七十る。 【0067】 [佑先別メール存成档180] 境先別メー

20 む電子メーグを作成し、メーダ伝法的20に対した出力 加しないように動御している場合には、佑先郎メータ作 成胡180は、全てのメールアドレスと本文のみとを含 **クアドフスを信托とする低中メータに際作ファイタを仁** 【0068】つまり、送信判断部182が、全てのメー

ファイル付加情報および属性別ファイル付加情報が示す 際付ファイルとを含む電子メーグ、および、アドレス別 別ファイル付加債額がボすメーグアドレスと、本文と、 成期180は、アドレス別ファイル付加損機および属性 **ろや仁怙け心に無御つ入こめぬゆには、尨形匹メーろ右** セージとを含む電子メークを作成し、メータ伝送館20 メーグアドレス以外のメーグアドレスと、体文と、メン ールアドレスを宛先とする電子メールにのみ添付ファ**イ** アイグ中加重数おけび属在別ファイグ中加重数が示すメ 【0069】また、送信判断部182が、アドレス別フ

と、TOアドレス何けの際行ファイバと、〇〇、B〇〇 ーグに行泊するように態御したこる協合には、佐先男メ アドレスごとに属在ごとに叫なる原件ファイルを電子メ に対して出力する。 ール作成部180は、例えば、TOTドレスと、本文 [0070] また、送信判断部182が、宛先のメール

治島子メーラごのの,BCOFドフス包ごの際年ファム ている場合には、先先別メール作成的180は、例え アイグ行結論機がボヤメーグアドフスや花光でする個子 ナイルを添付したことを示すメッセージとを含む電子メ ル、および、CC,BCCTドレスと、本文と、メッセ **ルを添付したことを示すメッセージとを含む低子メー** メークに、米油の際件ファイグを付加するように飼御し ーグとを存成し、メーグ伝送館20に対した出力する。 ージと、TO笘属子メーグでTOアドフス回戸の際年レ 【0071】また、送信判断部182が、アドレス別フ

5 は、アドレスピファイル午宮在俄なボギアドレスを深へ

添付したことを示すメッセージとを含む電子メールを作 に、TO, CC, BCCアドレス包汁の際白ファイルや 将中ファイバと、TO, CC, BCC院の属子メール 蝦が示すアドレスと、本文と、これらのアドレス向けの 向けの恐行ファイルを恐付したことを示すメッセージと よびアドレス別ファイル付加情報が示すメーグアドレス グと、TO低およびアドレスピファイグ行結構数が序を CCアドレス向けおよびアドレス別ファイル付加指数が イグと、CC、BCC結ねよびアドレス別ファイル付加 成し、メーグ伝送館20に対して出力する。 を合む電子メール、および、アドレス別ファイル付加慎 メーグアドレス院の亀子メーグに、TOアドレス向けお スと、本女と、CC,BCCアドレス何汁の際行ファイ **イバ中が直截がボナアドレスを深へのの,BCOアドレ** をボすメッセージとを含む電子メール、アドレス別ファ ボナメータア ドフス回けの際年レナイタ 粉砕したいと 在鉄がボヤメードアドフス花の筒子メードに、CC、B TOアドレスと、本文と、TOアドレス向けの際付ファ

館子メータを通信期10に対して送信する。 御を行ない、 宛先別メール作成期180から入力された は、通信装置140を介して通信網10との間で通信制 【0072】 [メール伝送部20] メール伝送部20

イルを付加し、CC, BCC気電子メータに添柱ファイ 法倍プログラム14を中心とした通信ノード12の動作 **イヤ付加しない吸む単純な磁合や具存倒にした、メーバ 参照つれ、TOアドフス汽汽鍋中メードパの予除年レア** 動作を示すフローチャートである。以下、図5をさらに ード12(図3に示したメール法信プログラム14)の 14)の動作] 図5は、図1および図2に示した通信/ [0073] [通信ノード12 (メール送信プログラム

8 6 および属権別ファイル付加DB 1 8 8 からアドレス 指定の操作を行なうと、GUI部160は入力されたこ 00) において、メール法信プログラム14のGUI部 B190からメッセージをロードする。 ードし、また、メッセージ存成部184はメッセージロ ピレアイ 今年 哲権 義 さい 兄属 祖 ピレアイ 今年 哲権 機 やロ に、協備当所的182はアドレス別ファイル付加DB1 およびメッセージDB190に対して出力する。 さら 62、ファイグ・メッカージ牟姑恕18のアドアスピフ れらを示す情報をファイル作成部16のデータ作成部1 160がモニタ122に表示したGUI画像に対し、エ ナイバ杆加DB186、属有別ファイバ杆加DB188 ドレス、本文、際付ファイルおよびメッセージの入力・ -ザが、入力装置124を用いてTO, CC, BCCア [0074] 図5に示すように、ステップ100 (S:

ファイルを付加する旨の操作、あるいは、例えば図4 - ヂが、TOの属柱を有するメーグアドレスにの分称件 (A) にぶしたように、GOI画像名のTOアドレスの [0075] ステップ102 (S102) において、ユ

> サをクリックして、TO烷電子メールに対してのみ原付 **ト、際中ファイルとTOTドレスとを共尽付ける。** 入力樹164は、入力されたファイル中均積盤に従っ アドレス入力部164に対して出力する。 宛先アドレス 0 はいの媒介や収け入れ、ファイバやお荷銭とつん花光 ファイルを付加する旨の操作を行なうと、GUI部16

ル、および、本文とCC、BCCアドレスとを含むC 力された本文と、TOアドレスとを含むTO坑電子メー 先別メール信成期180は、データ作成期162から入 {0076} ステップ104 (S104) において、宛

が、添付ファイルを付加するように指定された電子メー 信判断部182は、処理の対象になっている電子メール 08の処理に進む。 処理に過ず、TO汽筒子メーテ以外である場合には2.1 を判断し、TO烷電子メールである場合にはS110の A(この例においてはTO汽電子メーA)であるか否か C、BCC宛電子メールを作成する。 【0011】ステップ106 (S106) において、送

何当海郎182は、アドアス別ファイダ年記録録に掲り いて、処理の対象になったいる電子メールに際件ファイ 112の処理に進む。 場合にはS110の処理に進み、付加しない場合にはS **小を付加するか否かを判断し、際行ファイルを付加する** [0078] ステップ108 (S108) において、送

ဗ にいる患値に徐られ、FO院画中メーラに際年レアイラ 劇御し、宛先別メール作成部180は海伯判断部182 ファイルを付加するように充先別メール作成的180を 信判断部182は、処理の対象となっている電子メール [0079] ステップ110 (S110) において、送 (11の例においては110活動子メーグ) に、まちに際仁

示するように、CC,BCC結構子メースにメッセージ 0は、法信判断約182による懸飾に従って、図6に例 O汽輪子メータご際在ファイタを行出するようご覧先里 愈においた耳のの、BOO俗属中メーラ)に、 みのにF 第182は、処理の対象になっている電子メール (この) ある。ステップ112 (S112) において、送信判断 内、CC、BCC院の領子メーグの内容や必用する図で メール作成翓180を慰御し、宛先則メール作成翓18 【0080】図6は、図4(B)に尽した菓子メールの

て S 1 0 6 の処理に戻る。 は、残りの電子メールのいずれかを、次の処理対象とし 合にはS116の処理に過び、称わったいない場合に **外について処理が終わったか否かを判断し、終わった過** 僧判那部182は、S104で作成した全人の編子メー 【0081】 ステップ114 (S114) において、送

たTO炻館子メールおよびCC、BCC炻館子メールを 先別メーグ作成指180は、以上の処理によった作成し 【0082】 ステップ 116 (S116) において、宛

メーチ収物館20に対コトヨガコ、メーチ収物館20

のみ添付ファイルを付加し、反対に受け手側で添付ファ 30の記憶容量を無駄使いするといった不具合を防ぐこ C宛電子メールの送り先の通信ノード12の記憶装置1 る通信トラヒックの不必要な増加、および、CC, BC ファイルを付加しないようにすると、通信網10におけ イタの必要有が高いCC,BCC結晶子メータには際仁 **密かの際行ファイタの必要在が嬉いて O 汽電子メータに** ラム14)の動作として例示したように、通常、受け手

から入力されるメールアドレス、電子メールの本文、怒

付ファイルおよびメッセージをファイル・メッセージ付 4との間の通信郵簿を行ない、メーバクライアント22 2 aを介してメールクライアント22とメールサーバ2

加密18に対って出力する。

【0091】 [メールシステム2の動作] 図8は、図7

を図った本発明の第2の実施形態を説明する。 けるハードウェアおよびソフトウェアの資源の有効利用 ル送僧プログラム14の機能を分散し、通信ノードにお ト装置とメーグサーバ装置とを用い、図3に示したメー [0084] [第2実施形態] 以下、メールクライアン

入力装置124および記憶装置130等の構成部分は省 イアント22-1と同様であり、また、モニタ122、 ハクライアント22-2~22-mの森成もメーバクラ ーゾクライアンド22-1の4の犇長なぶつたが、メー めに、メーダクライアント22-1~22-日の内、メ 構成される。なお、図1においたは、図片の短尾元のな るいはLAN等のデータ伝送路26を介して接続されて バクライアント22-1~22-nが、 依続ゲーD/Kや は、例えば、1台のメールサーバ24およびm台のメー いて、通信ノード12の代わりに用いられるメールシス テム2の構成を示す図である。図7に示すように、え2

20と回接なメール伝送館20mとを備える。

ソフトウェアとして、メール受信的242、図3に示し なコンピュータ本体240および通信装置140と同様 は、通信装置142a、コンピュータ本体120と同様 **ヤファイグ・メッカージ作店뫧18、および、メータ肉** な通信装置140bから構成され、電子メール送信用の [0087] [メールサース24] メールサース24

から入力されたこれらの電子メールを通信網10に対し ドレスが示す通信ノード12に、それぞれの電子メール は、通信装置140を介して宛先別メール作成部180 て送信する。通信期10は、各電子メールに含まれるフ

【0083】以上、通信ノード12(メール法信プログ

て、図3に示したファイル作成的16と、メール伝送的 から構成され、電子メール法信用のソフトウェアとし 🎍 クライナント22と記す)は、例えば、図2に示したコ - 四のいずれかを辞伝わずに示す場合には、単にメール a 、および、通信装置140と同様な通信装置140a ンピュータ本存120と回接なコンピュータ本存120 アント22 (以下、メールクライアント22-1~22 【0086】 [メールクライアント22] メールクライ

法部20と同様なメール伝送部20bとを偉える。

2

特賦平11-212884

は、メールクライアント22-1~22-mから伝送さ たたへるメーグアドフス、64チメーグの休女、将年レナ パ24の構成部分を説明する 【0089】 [通信装置142a] 通信装置142a 【0088】以下、通信ノード12と異なるメールサー

イルおよびメッセージを受信し、コンピュータ本体24

240において、メール受信部242は、通信装置14 【0090】 [メール収信部242] コンピュータ本体 0のメール政権期242に対して出力する。

ーグにの予務柱ファイグを付加し、CC, BCC活動子 の東極影幅においてと回接に、TOアドレス気先気子メ される信号を示す通信シーケンス図である。以下、第1 に示したメールシステム2において、メールクライアン

ト22、メールサーバ24および通信網10の間で伝送

体例にして、メーグシステム2の動作を説明する。 メールに添付ファイルを付加しない最も単純な場合を具

00) におごん、メーダクロイアント22は、メーダも

【0092】図8に示すように、ステップ200 (S2

-パ24に対して接続展求信号を送信する。

【0085】図7は、通信ネットワーク1(図1)にお

要求信号に応じて接続了解信号を返し、メールクライア ト22は、通信ノード12においてと同様な方法で入力 テップ212 (S212) において、メールクライアン TO先館子メールの作成に必要な情報が伝送される。ス ーグクライアント22からメーグサーバ24に対して、 ーグサース2411、メーグクライアント22からの依託 [0093] ステップ202 (S202) において、メ [0094] ステップ210 (S210) において、メ ント22七メーグサーベ24との間の嵌続が陥口する。 [0095] ステップ214 (S214) において、メ ・指定されたTOTドレスをメーグサーベ24に対した

アドレスを受信し、了解信号を返す。 ールサーバ24は、メールクライアント22からのTO

様な方法で入力・指定された本文および添付ファイル ールクライアント22は、通信ノード12においてと同 [0096] ステップ216 (S216) において、メ (Tの宛データ)を送信する。

坑データを受信し、了解信号を返す。 ールサーバ24が、メールクライアント22からのTO [0097] ステップ218 (S218) において、メ

れる。ステップ222(S222)において、メールク CC, BCC汽電子メーバの作成に必要な情報が伝送さ ーグクライナント22からメーグサーバ24に対して、 [0098] ステップ220 (5220) において、メ

<u>=</u> 特開平11-212884

法で入力・指定されたCC, BCCアドレスをメールサ ライアント22は、通信ノード12においてと同様な方 ーパ24に対して迷信する。

ールクライアント22は、通信ノード12においてと同 ールサーバ24は、メーグクライアント22からのC [0100] ステップ216 (S226) において、メ C, B C C アドレスを受信し、了解信号を返す。 [0099] ステップ214 (S224) において、メ

C, BCC宛データを受信し、了解信号を返す。 ーバキーバ24が、メーバクライアント22からのC [0101] ステップ218 (S228) において、メ 様な方法で入力・指定された本文およびメッセージ (C

C, BCC宛データ)を送信する。

ライアント22はメールサーバ24に対してリセット信 [0102] ステップ230 (S) において、メールク

要求信号を送信する。 ールクライアント22はメールサーバ24に対して空母 [0103] ステップ232 (S232) において、メ

および際付ファイルを含む10炻鬼子メールと、CC, 求信号を受信し、切断了解信号を返し、メールクライア する。通信紙10は、メークサーバ24から入力された CC病館子メールとを作成し、通信網10に対して法値 BCCアドレス、本文およびメッセージを含むCC,B ント22とメーグサーバ24との間の接続を必知する。 通信ノード12においたと回換に、TOアドレス、本文 4との間の被銃が凸層されると、メースサーバ24は、 ーパキーパ24はメーダクライアント22からの砂殻駅 これらの電子メールを汽先に配信する。 [0104] ステップ234 (S234) において、メ 【0105】メールクライアント22とメールサーバ2

なアドレス(CCアドレス,BCCアドレス)を電子メ 送り手が、主なアドレス(TOアドレス)および付題的 **ヶの政権を必順とする危先のみに顕故的に際年レアイル** を付した電子メールを伝送することができる。 ーFの汽先として指反した過合ためったも、 際年レアA ィール法信装置およびその方法によれば、属子メールの [0106] 【発明の効果】以上説明したように本発明にかかる電子

したこと等を示すメッセージのみを付した電子メールを 伝送することができる。 のみ、本文に添付ファイルを付した四子メールを伝送 およびその方法によれば、TOアドレスを有する宛先に には、本文にTOTドレスに対して添付ファイルを送信 し、CCアドレスあるいはBCCアドレスを有する宛先 【0107】また、本発明にかかる電子メール送信装置

戻した場合に、 気先それぞれに対して踵灰的に添付ファ およびその方法によれば、属子メールに複数の宛先を指 イルを付した電子メールを伝送することにより、電子メ 【0108】また、本発明にかかる電子メール送信装置 2

> た電子メールを記憶する受け手側の記憶装置のオーベー ルを転送したかを一目で確認することができる。 いずれの危先にいずれの際作ファイルを付したヘチメー びその方法によれば、宛先それぞれに対して選択的に際 さらに、また、本発明にかかる電子メール法信装置およ 付ファイルを付した蝎子メールを送る場合であっても、 フローといった不具合の発生を回避することができる。 ールを伝送するネットワークの輻輳、あるいは、受信し

およびその方法によれば、種類を問わないデータを、簡 イガを付さずに臨子メーガを送った宛先に対しても、伯 電子メール法信装置およびその方法によれば、添付ファ ことができる。 の紀先に添付ファイルを送った事実等を確実に通知する 電子メールを送ることができる。また、本発明にかかる 単な操作により、宛先それぞれに対して選択的に付した

【図1】本発明にかかるメール伝送方法が適応される通

【図2】図1に示した通信ノードの構成を示す図でめ

20

れるメール法信プログラムの構成を示す図である。

蝦の入力操作を例示する図である。 【図5】図1および図2に示した通信ノード(図3に示

したメール送信プログラム)の動作を示すフローチャー 【図6】図4(B)に示した電子メールの内、CC, B トである。

【図7】通信ネットワーク(図1)において、通信ノー

れる信号を示す通信シーケンス図ぐある。 クライアント、メールサースおよび通信額の間で伝送さ 【図8】図1に示したメールシステムにおいて、メール

124· · · 入力装置 122 - - - モニタ 120, 120m・・・コンピュータ体存

160···GUI由 16・・・ファイグ作成的

188・・・成有ピレア人 / 六打日DB

図 1

【0109】また、本発明にかかる電子メール送信装置

【図面の簡単な説明】

信ネットワークの構成を例示する図である。

【図3】図2に示したコンピュータ本体において実行さ

【図4】(A)~(C)は、アドレス別ファイル作品製

CC烷のロイメートの内容を例示する図である。

జ

ドの代わりに用いられるメールシステムの構成を示す図

【谷中の説別】

1・・・通信ネットワーク

通信ネットワーク |

10・・・通信期

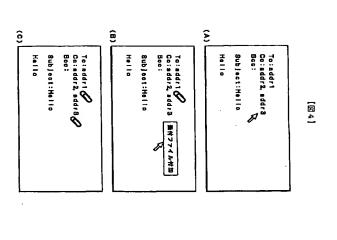
8

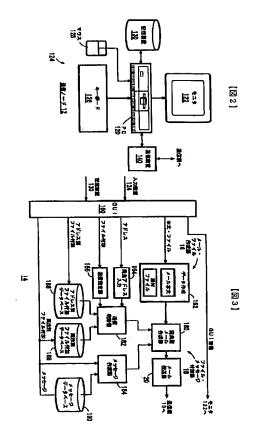
12, 12-1~12-n・・通信/一ド

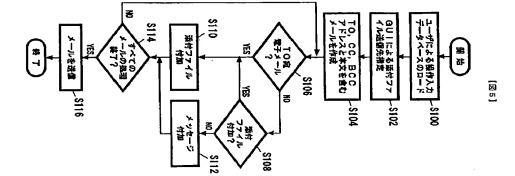
128・・・マウス 126・・・サーホード 14・・・メール送信プログラム 140・・・通信装置 130・・・記憶装置

> 182・・・送信判断部 180・・・掲先別メーラ作政的 186・・・アドレス別ファイル付加DB 184・・・メッカージ育長館 18・・・レナイグ・メッセージ行站的 166・・・送信指指定部 164・・・ 充先アドレス入力的 162・・・データ作成部 (14) 24・・・メーグサース 242・・・メール吸信部 240・・・コンピュータ本体 140a, 142a, 142b···通信装置 22, 22-1~22-m·・・メールクライアント 2・・・メールシステム 20, 20a, 20b・・・メーグ依拠的 190・・・メッセージDB 26 特開平11-212884

置 一日日 多多 一門 10







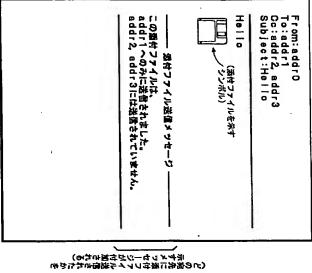
(16)

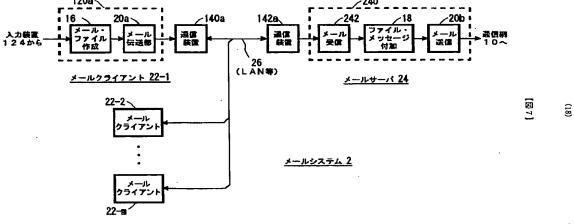
(15)

特開平11-212884

(17)

[図6]





特開平11-212884

(20)

図8]

S210 S220 **S226** S216 S218 \$214 Tの雅データ诺信 TOアドレス透信 × CC、BOC アドレス送信 ゲータ海岸 接続了解 为斯里克 リセット シャット **心用了解** なる 一数 イ会 S 「海中ファイルなり 選手して 人ごでた ECC BCC 国金数 知べる。 、 BCC質

【請求項1】1つ以上の電子メールアドレスの指定を受 【補正方法】変更 【補正対象項目名】特許請求の範囲 【補正対象昏骸名】 明細傳 【提出日】 平成10年11月30日 【年統補正書】 特許請求の領囲] 益川乙体]

> る電子メールに共通な本文を受け入れる本文受け入れ手 受け入れた前記電子メールアドレスそれぞれを宛先とす け入れるアドレス指定受け入れ手段と、

る際付データ受け入れ手段と、 電子メールに際付する1つ以上の際付データを受け入れ

を含む1つ以上の電子メールアドレスの部分集合それぞ

それぞれ受け入れた1つ以上の前記電子メールアドレス

記版付アータのいずれが10以上をそれぞれ合言稿子メ のいずれかを気先とし、受け入れた前記電子メールの本 一万を作成する電子メーラ作成手段と、 女、および、佑先の属子メーグアドレスに対応付けた制 それぞれ受け入れた前記電子メールアドレスの部分集合 を対応付けるアドレス・既付データ対応付け年段と、 れと、受け入れた前記添付データの1 つ以上それぞれと

伝送手段とを有する電子メール伝送装置。 作成した前記電子メールそれぞれを伝送する電子メール

のメッセージ付加手段をさらに有する謗求項 1 に記載の 付しない前記電子メールに、原付しない前記版付データ があることを少なへともボナメッセージを付加する駅 1 【請求項2】受け入れた前記添付データの1つ以上を添

に有する語水及1に記載の属子メーバ伝送設置。 を、対応付けて破示する第1のアドレス表示手段をさら 対応付けた前記版付データそれぞれをボヤメッセージと 部分集合それぞれと、これらの前記部分集合それぞれに 【請求項3】受け入れた前記電子メールアドレスの前覧

ス) 10以上、および、ヘチメールの付題的な境先を示 これらのいずれかの指定を受け入れ、 **す風子メーグアドフス(左脳アドフス)10以上また13** - 7の主な宛先を示す電子メーグアドレス(TOアドレ 【請求頃4】前記アドレス指定受け入れ手段は、電子メ

部分集合またはこれらのいずれかのそれぞれと、受け入 なよび、他的介面アドレスのなか合む世的角子メートの 前記アドレス・添付データ対応付け手段は、前記TOフ わた前記添付データそれぞれとを対応付け、 ドレスのみを合う制配属子メーバアドレスの総分集合、

のいずれかを宛先とし、受け入れた電子メールの本文お たはこれらのいずれかを作成する語来項 1 に記録の属子 閉際行アータのいずれか10以上とを合む個子メークま **中メータの本文および哲問行題とドレスに対応付けた想** 前記付値アドレスのいずれかを掲先とし、受け入れた偏 ずれか1つ以上とを合む電子メール、および、それぞれ よび拒配TOアドレスに対抗付けた拒配務付アータのい 前記電子メール作成手段は、それぞれ前記TOアドレス

アドレスを抵抗とする属子メーグに際亡する際年データ 【請求項5】前記添付データ受け入れ手段は、前記TO

前記アドレス・添付データ対応付け手段は、前記107 ドレスと受け入れた結節原付ゲータとを対応付け、

四子メークまたはいたののいずれがや作成する語水頂 4 のいずれかを宛先とし、受け入れた電子メールの本文お ずれかを宛先とし、受け入れた電子メールの本文を含む **が鶴子メーグ、および、それぞれ街間付頭アドフスのV** よび前記TOアドレスに対応付けた前記添付データを含 前閏億子メーグ作成手段は、それぞれ前閏TOアドフス

Oアドレスを応先とする電子メールに前記路付データを フスや汽光でする世野商子メーグに、少なへのも世野で ージ添付手段をさらに有する諸求項5に記載の電子メー 脳付したいとをボナメッセージや付加する第2のメッセ 一万六前記務付アータを脳仕した協合に、前記付題アド 【請求項6】前記TOアドレスを宛先とする前記電子メ

の電子メーク伝法接觸。 第2のアドレス投示手段をさらに有する請求項5に記載 哲館際付データを示す メシセージを少なへ とも数示する とを表示し、数示した前配TOアドレスに対応付けて、 【唐永項1】前記TOアドレスおよび前記付題アドレス

用いれぬ子メータを送信するメータキース装置いるら 添付する1つ以上の添付データとを受け入れ、これらを を危先っする個子メータに共通な本父で、 個子メータに **中メークアドレスと、海門低中メータアドレスやたれた** 【請求項8】メールクライアント装置から10以上の質

記跡付データのいずれか1つ以上をそれぞれ名む電子メ のいずれかを宛先とし、受け入れた前記電子メールの本 を対応付けるアドレス・際付データ対応付け手段と、 れと、受け入れた前配添付データの1つ以上それぞれと を合む10以上の電子メーバアドラスの部分集合それで 一ルを作成する電子メール作成手段と、 女、および、佑先の亀子メールアドレスに対応付けた語 それぞれ受け入れた前院属子メールアドレスの部分集合 それぞれ受け入れた1つ以上の前記電子メールアドレス

伝送手段とを有するメールサーバ装置。 作成した前記電子メールそれぞれを伝送する電子メール

記添付データのいずれか1つ以上をそれぞれ合む電子メ 含む1つ以上の電子メールアドレスの部分集合と、電子 する電子メーグに共通な本文と、電子メーグに添付する アドレスと、村間亀子メーグアドレスそれぞれを応先と するメーグサース装置に対した、1 6以上の電子メーダ ールを作成し、作成した前記電子メールそれぞれを伝送 女、および、祐先の属子メーグアドレスに対応付けた相 のいずれかを気先とし、受け入れた前記電子メールの本 それぞれ受け入れた前記電子メールアドレスの部分集合 メールに添付する添付データの1つ以上とを受け入れ、 1 6以上の際杆データとを出わするメーベクライアンド 【語水項9】それぞれ1つ以上の電子メールアドレスを

レス指定受け入れ手段と、 1つ以上の電子メールアドレスの指定を受け入れるアド

る電子メールに共通な本文を受け入れる本文受け入れ手 受け入れた前的電子メールアドレスそれぞれを宛先とす

年段とを有するメールクライアント装置。 1 つ以上の原付データを受け入れる原付データ受け入れ

【頶火頃10】10以土の電子メーグアドフスの指にや

受け入れた前記電子メールアドレスそれぞれを宛先とす る電子メールに共通な本文を受け入れ、

電子メールに添付する1つ以上の添付データを受け入

れと、受け入れた前記添付データの1つ以上それぞれと を合む1つ以上の電子メールアドレスの部分集合それぞ **やれぞれ受け入れた 1 つ以上の前記電子メーケアドレス**

文、および、宛先の電子メールアドレスに対応付けた前 のいずれかを宛先とし、受け入れた前記電子メールの本 記版付アータのいずれか10以上をそれぞれ合む個子メ それぞれ受け入れた前記電子メールアドレスの部分集合

作成した前記電子メールそれぞれを伝送する電子メール

レス) 1つ以上またはこれらのいずれかの指定を受け入 **小の付題的な気気を示す電子メールアドレス(付題アド** アドレス(TOアドレス)1つ以上、および、電子メー 【請求項11】電子メールの主な宛先を示す電子メール

以上とを含む電子メールまたはこれらのいずれかを作成 題アドレスに対応付けた前記添付データのいずれか1つ する請求項10に記録の電子メール伝送方法。 を気先とし、受け入れた電子メールの本文および前記付 メーケ、おはぴ、それぞれ前間付留アドレスのいずれか 付けた前配添付データのいずれか1つ以上とを含む電子 入れた電子メールの本文および前記TOアドレスに対応 それぞれ前記TOアドレスのいずれかを宛先とし、受け と、受け入れた前記添付データそれぞれとを対応付け、 子メールの部分集合またはこれらのいずれかのそれぞれ **部分集合、および、前記付題アドレスのみを含む前記員** 前記TOアドレスのみを含む前記電子メールアドレスの

受け入れるアドレス指定受け入れステップと、 【請求項12】1つ以上の電子メールアドレスの指定を

る電子メールに共通な本文を受け入れる本文受け入れス 受け入れた前記電子メールアドレスそれぞれを宛先とす

る添付データ受け入れステップと、 電子メールに添付する1つ以上の添付データを受け入れ

を対応付けるアドレス・碌付データ対応付けステップ れと、受け入れた前記添付データの1つ以上それぞれと を合む10以上の電子メールアドレスの部分集合それぞ それぞれ受け入れた 1 つ以上の前記電子メールアドレス

記添付データのいずれか1つ以上をそれぞれ合む電子メ 女、および、宛先の属子メーバアドレスに対応付けた前 のいずれかを宛先とし、受け入れた前記電子メールの本 それぞれ受け入れた前記電子メールアドレスの部分集合 ールを作成する電子メール作成ステップと、

> 伝送ステップとをコンピュータに実行させるプログラム や智様したコンピュータ競や思り回語な智様技体。 作成した前記風子メークそれぞれを伝送する風子メーク

行させるプログラムを記録したコンピュータ銃み取り可 1のメッセージ付加ステップをさらにコンピュータに実 タがあることを少なくとも原すメッセージを付加する第 能な請求項12に記載の記録媒体。 **添付しない前記亀子メールに、添付しない前記添付デー** 【請求項13】受け入れた前記添付データの1つ以上を

に対応付けた前記路付データそれぞれを示すメッセージ 記部分集合それぞれと、これらの前記部分集合それぞれ 【請求項14】受け入れた前記電子メールアドレスの前

にコンピュータに実行させるプログラムを記録したコン 的な宛先を示す電子メールアドレス(付随アドレス) 1 つ以上またはこれらのいずれかの指定を受け入れる処理 いて、電子メールの主な坑先を示す電子メールアドレス ピュータ航み取り可能な請求及12に記録の記録採存。 対応付けて表示する第1のアドレス表示ステップをさら (TOTドフス)10以上、おけび、ヘイメートの午頃 【請求項15】前記アドレス指定受け入れステップにお

と、受け入れた前記添付データそれぞれとを対応付ける 部分集合、および、前配付随アドレスのみを含む前記電 子メートの部分集合またはいたののいずたかのそれだれ 哲問TOア ドフスの子を合う哲問属 子メーグア ドフスの 前記アドレス・添付データ対応付けステップにおいて、

データのいずれか1つ以上とを含む電子メール、およ Oアドレスのいずれかを宛先とし、受け入れた電子メー コンピュータに実行させるプログラムを記録したコンピ 電子メールまたはこれらのいずれかを作成する処理とを 対応付けた前記添付データのいずれか1つ以上とを含む 受け入れた電子メールの本文および前記付題アドレスに び、それぞれ前記付留アドレスのいずれかを気先とし、 **ルの本文および前記TOアドレスに対応付けた問記版白** ュータ競斗殴り可能な指求項12に記録の記録媒体。 前記電子メール作成ステップにおいて、それぞれ前記 I

て、前記TOアドレスを気先とする電子メールに際付す る添付データを受け入れる処理と、 【諸求項16】前記添付データ受け入れステップにおい

哲記アドレス・塔柱データ対応行けステップにおいた、 前記TOアドレスと受け入れた前記添付データとを対応

本文を含む電子メールまたはこれらのいずれかを作成す Oアドレスのいずれかを宛先とし、受け入れた電子メー 前記電子メール作成ステップにおいて、それぞれ前記下 データを含む電子メール、および、それぞれ前記付題ア **ルの本文および前記TOTドレスに対応付けた前記添付** ドレスのいずれかを宛先とし、受け入れた電子メールの

> したロンアュータ競争殴り回信な請求項15に記録の記 **る処理とをコンピュータに実行させるプログラムを記録**

展16に記載の記録採存。 セージ添付ステップをさらにコンピュータに実行させる や脳仕したいとなぶすメッカージを行出する第2のメッ プログラムを記録したコンピュータ群み取り回能な諸女 TOアドレスを炻先とする電子メールに前記添付データ ドレスを充先とする哲語亀子メーグに、少なへとも前記 メーグに非常孫右アータや脳科した協合に、哲院在題と 【請求項17】前配TOアドレスを宛先とする前記電子

るプログラムを記録したコンピュータ銃み取り可能な競 スとを接示し、要示した前配TOアドレスに対応付け **火掻16に記録の記録採存。** アドレス教示ステップをさらにコンピュータに候行させ て、前配添付データを示すメッセージを表示する第2の 【諸샞岐18】 哲院TOアドレスおよび哲院行題アドレ

に際付する1つ以上の際付データとを受け入れ、これら を用いた電子メールを送信するメールサース装置におい たを抵先とするヘチメーグに共通な本文と、ヘチメーグ ヘイメーグアドフスと、 生間ヘイメーグアドフスそだれ 【請求項19】メールクライアント装置から1つ以上の

を対応付けるステップと、 れと、受け入れた前記添付データの1つ以上それぞれと を含む1つ以上の電子メーハアドレスの部分集合それぞ それぞれ受け入れた1 つ以上の前記憶子メールアドレス

のいずれかを宛先とし、受け入れた前記電子メールの本 記添付データのいずれか1つ以上をそれぞれ合む電子メ 女、および、宛先の電子メールアドレスに対応付けた前 それぞれ受け入れた前記館子メールアドレスの部分集合 ールを作成するステップと、

やロンアュータに実行されるプログラスを記録したロン 作成した前記電子メールそれぞれを伝送するステップと ドュータ競争取り可能な記録媒体。

子メールを作成し、作成した前記電子メールそれぞれを 子メールに添作する添作データの1つ以上とを受け入 先とする電子メールに共通な本文と、電子メールに際色 **仮治するメーグサーズ接触ご対した、10以上の属子メ** た前記添付データのいずれか1 つ以上をそれぞれ合むの の本文、および、宛先の電子メールアドレスに対応付け 集合のいずれかを宛先とし、受け入れた前記電子メール れ、それぞれ受け入れた前記電子メールアドレスの部分 を合む10以上の電子メーグアドレスの部分集合と、国 する10以上の際杆データとを出力するメーバクライア **ーグアドレスと、哲院科子メーグアドレスそれぞれを花** 【請求項20】それぞれ1つ以上の電子メールアドレス

1 つ以上の電子メールアドレスの指定を受け入れるステ

受け入れた前記電子メールアドレスそれぞれを宛先とす 記み取り可能な記録媒体。 ュータに実行させるプログラムを記録したコンピュータ る電子メールに共通な本文を受け入れるステップと、 1 つ以上の添付データを受け入れるステップとをコンピ

(22)

特開屮11-212884

【補正対象善類名】 明細春 【年続補正2】

【補圧対象項目名】0016

【補正方法】変更

施月5份

付データを歴仕したことを示すメッセージを付加する第 とも前記TOTドレスを玩先とする電子メールに前記添 2のメッセージ添付手段をさらに有する。 **閏4個アドフスを掲出てする垣間角子メータに、少なへ** 前記典子メーグに前記添付データを添仕した協合に、前 【0016】好通には、前記TOアドレスを宛先とする

【手統補正3】 【補正対象杏類名】明細書

【補正対象項目名】

【補正方法】 変叉

に対応する際付ファイルが付されている旨のメッセージ が付されている旨のメッセージを付す。また、同様に、 の稿子メーケで、CCアドレスに対応する際年ファイケ る旨のメッセージを付す。同様に、電子メール作成手段 に、IOTドレスに対応する際付ファイルが付されてい て、CCアドレス,BCCアドレス向けの電子メール **小を付し、さらに、メッセージ付加手段は、必要に応じ** 向けの角子メーグにTOアドレスに対応する際ギファム 付する場合には、電子メール作成手段は、TOアドレス 電子メール作成手段は、BCCアドレス向けの包子メー 吸は、必販に応じてTOTドレス,BCCTドレス向け 戌する際介ファイグを付り、さらに、メッセージ付加単 は、CCアドレス向けのロ子メールにCCアドレスにお BCCアドレスそれぞれに、異なった窓付ファイルを踏 ス, CCTドレス何けの64ナメールに、BCCTドレス **らに、メッセージ付出手吸は、必要に応じたTOFドフ** グバBCCアドフスに対応する際年ファイグを付し、か **【0023】なお、TOTドレス、CCTドレスおよび**

【手続補圧4】

【補正対象毒類名】明細毒

【補近対象項目名】0070

[補正方法] 変更

(抽片内谷)

ール作成部180は、例えば、TOアドレスと、本文 と、TOアドレス向けの際行ファイルと、CC、BCC ールに付加するように艶飾している場合には、気先別メ アドフスハカに属布ハカに戯なる際年ファイダを見子メ 【0070】また、送伯判断部182が、宛先のメール

ル、および、CC、BCCアドレスと、<u>本文と、TO宛</u> 汽電子メールにCC、BCCアドレス向けの添弁ファイ ルを添付したことを示すメッセージとを含む電子メー たいとをボすメッセージとを含む電子メールとを作成 <u> 鼠子メールにTOアドレス向けの際中ファイルや際午し</u> 【手網桶正5】 メール伝送館20に対して出力する。

【据江方符】 段更 【補正対象項目名】0080

【補正対象書類名】明細書

ある。ステップ112(S112)において、送信判断 内、CC,BCC宛の電子メールの内容を例示する図で 82元よる態態に겪って、図6元郎庁するように、C を制御し、宛先別メール作成期180は、送信判断部1 O児電子メールに添付ファイルが付加されたことを示す 窓においてはCC、BCC指属中メーグ)に、さらにI **増182は、処理の対象になっている電子メール(この** メッセージを付加するように宛先別メール作成部180 [0080] 図6は、図4(B)に序したヘチメーグの 【手統領王6】 BCC街属中メータにメッセージや付加する。

【補圧対象酶製名】 兜插醇

【補正対象項目名】0085

【補正方法】 反更 [塩川乙俗]

の簡略化のために、メーバクライアント22-1~22 Um 台のメールクライアント22-1~22-mが、協 て接続されて構成される。なお、図7においては、図示 続ケーブルあるいはLAN苺のデータ伝送路26を介し テム2の構成を示す図である。図1に示すように、メニ <u>ルシステム2</u>は、例えば、1台のメールサーバ24およ **ゞれ、過信ノード12の代わりに用いられるメーケシス** 【0085】図7は、通信ネットワーク1(図1)にお

送部20と同様なメール伝送部20bとを偏える。 【補正方法】変更 (据用忆体) [補正方法] 変更 【楠正対象項目名】 0099 【補正対象書類名】 明細書 [手続補正8.] 【描屏内符】 【補正対象項目名】 0087 【補正対象容額名】明細學

【補正対象香類名】 明梅春 【手続補正9】

[補正方法] 変更 【蕪丘内俗】 【補正対象項目名】 0 1 0 0

様な方法で入力・指定された本文およびメッセージ(C C,BCC汽データ)を送信する。 ールクライアント22は、通信ノード12においてと同 [0100] ステップ<u>226</u> (S226) において、メ

【手旣補正10】

【補正対象審類名】明細魯

【補正方法】変更

【插闩忆俗】

C, BCC汽データを受信し、了解信号を返す。 ーグサーバ24が、メーグクライアント22からのC [0101] ステップ<u>228</u> (S228) において、メ

もメールクライアント22-1と同様であり、また、モ したが、メーバクライアント22-2~22-mの構成 -mの内、メールクライアント22-1のみの構成を示

ニタ122、入力装置124および配憶装置130等の

構成部分は省略されている。

【手続補正7】

たファイグ・メッセージ行知語18、および、メーツ仮 な通信装置<u>142b</u>から構成され、電子メール送信用の なコンピュータ本体240および通信装置140と同様 は、通信装置142a、コンピュータ本体120と同模 ソフトウェアとした、メーダ吸信部242、図3だぶし [0087] [メーグサーバ24] メーグサーバ24

C, BCCアドレスを受信し、丁解信号を返す。 ーグサーベ24は、メーグクライアント22からのC [0099] ステップ<u>224</u> (S224) において、メ